

実施状況報告

事業名	人権まつり
実施主体名	大洲市立肱東中学校
日時	平成27年10月25日(日)
場所	肱東中学校体育館
参加者	生徒、保護者、人権啓発課・福祉会館職員、地域一般

人権意識の高揚と差別の解消を目指し、人権・同和教育の視点に立った取組を行いました。

全校生徒一人一人が人権標語と人権作文を作成し、人権標語は各学級の代表者6名が、人権作文は各学年の代表者3名が全体で発表を行いました。また、人権講演会は滋賀県から講師をお招きし、差別や偏見と闘い、それを乗り越えてきた夫婦の固い絆を熱く語っていただきました。生徒による人権劇では、「人の世に熱あれ、人間に光りあれ」の題名で全国水平社創立に向けて立ち上がった人々の力強さを3年生全員が堂々と演じきりました。人権まつり後の感想を読むと、「人権について深く考えることができた。」「差別や偏見、いじめは絶対に許してはいけない。」などの感想が多く見られ、人権意識の高まりを感じ取ることができました。保護者から寄せられた感想もたいへん好評でした。

人権まつりでは、人権に関連した取組と同時に、全校生徒による合唱や学年対抗合唱コンクール、総合文化部音楽コースの演奏など日頃の活動成果の披露、PTAの協力によるバザーや掘り出し物市などを行いました。

保護者など学校関係者だけでなく、地域にも案内状を配り、大勢の方に来校していただき生徒の活動の様子を観ていただき、人権擁護委員、地元の市議会議員、公民館長、主任児童委員、駐在所の警察官にも見ていただきました。

